

令和6年度
事業報告書



令和6年度事業報告書

～ 目 次 ～

○事業の取組及び実施状況 … P. 1

○実施事業ラインナップ（時系列） … P. 2

○実施事業の詳細

I. 芸術文化鑑賞事業の開催及び地域の文化活動の育成等

【1】芸術文化鑑賞事業の開催

- | | |
|--------------|---------|
| 1. ベガ・ホール事業 | … P. 6 |
| 2. ソリオホール事業 | … P. 10 |
| 3. 宝塚文化創造館事業 | … P. 12 |

【2】地域の芸術文化活動の育成等

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業 | … P. 14 |
| 2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業 | … P. 15 |

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供

【4】その他の事業 … P. 22

II. 芸術文化施設の管理運営

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業 … P. 25

【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業 … P. 26

【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業

III. その他の事業

【1】文化財団「友の会」 … P. 27

【2】その他 … P. 28

○公益財団法人宝塚市文化財団の概要 … P. 30

○事業の取組及び実施状況

宝塚市文化財団(以下、「文化財団」という。)では、令和4年度から「第3次中期振興ビジョン(以下、「第3次ビジョン」という。)」を策定し、当該ビジョンを実現するための基本戦略として次の3つを掲げ、第3次ビジョンの3年目となる令和6年度ではこれに沿った事業活動を行った。

【戦略1】地域の文化事業の再構築、アートマネジメントにより施設の充実を図る

【戦略2】中間支援機能の充実・地域アーツカウンシルを目指す

【戦略3】文化財団の事業継続、運営の基盤となる人員・財源の確立を目指す

宝塚市制70周年を迎えた令和6年度は、文化財団が管理する各施設においても様々な周年記念イベントが開催された。文化財団では記念イベントへの運営協力を行ったほか、宝塚市展において70周年記念賞を選出した。また、文化財団自身も設立30周年を迎え、記念の年を彩る事業としてホールの特色を活かした公演等を実施し、好評を博した。

ベガ・ホールにおいては、リニューアル後、初開催となる「宝塚ベガ音楽コンクール」を、ピアノ・声楽・木管の3部門で開催。コンサート事業では井草聖二ソロギターライブ、錦織健テノール・リサイタルなどを開催し、新たな客層の開拓や公演へ子どもたちを招待する取組を進めた。また、ソリオホールにおいては、他地域の自治体と文化財団との共同制作による新作舞台の創造・上演や関連ワークショップの実施、共催公演など、ラインナップの充実を図った。文化創造館においては、2013年度から地元自治会と共に開催している「宝塚ぼうさい劇場」の取組が高く評価され、総務省消防庁主催の「第29回防災まちづくり大賞(消防庁長官賞)」を受賞した。そのほか、宝塚学検定公式テキストを9年ぶりに改訂。カラーページもあり、市内のガイドブックとしても活用できる内容とした。

また、令和6年度は各施設の新たな指定管理期間がスタートする年にあたり、利用される方により一層の愛着を持ってもらえるよう、それぞれの特徴を十分に生かした取組を進めたほか、設備更新工事(ベガ・ホール空調設備、ソリオホール音響設備)による長期休館に伴う対応、調整を行った。そのほか、「文化芸術振興の推進母体」の立場から、文化芸術と様々な分野が連携する事業に協力や参画を行い、令和7年度からの文化芸術センターの次期指定管理(指定管理期間:令和7年度～11年度)に向けた、まちのにぎわいづくりや市民と協働する事業を展開するなど、運営に向けた準備と4館の一体的、総合的な運営による、市全域での文化振興の推進を担う体制づくりに取り組んだ。

なお、令和6年度の文化財団主催・共催事業数は約103件、のべ40,800人に参加、来場をいただいた。また、文化財団が管理運営している市文化施設の使用件数は6,213件であった。

令和6年度開催事業ラインナップ(時系列) 4月～6月

※参加者数にはライブ配信件数を含む

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
4/4	木	県西音楽科現役高校生による 第67回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	201	
4/12	金	第369回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	176	
4/14	日	宝塚少年少女合唱団 第48回定期演奏会	ベガ・ホール	335	
4/18	木	シネマ イン ソリオ「こんにちは、母さん」	ソリオホール	361	※2回上映(192/169)
4/21	日	第56回合唱交歓会	ベガ・ホール	620	
4/27	土	井草聖ニソロギターライブ	ベガ・ホール	329	
4/29	月・祝	ワークショップ チラシデザインを考える	文化創造館	12	
5/3	金・祝	きつね森の山男トライアウト公演	文化創造館	100	
5/5	日・祝	タカラヅカ・ノスタルジックコンサート	文化創造館	257	※2回公演(145/112)
5/14	火	ライブ イン ソリオ！vol.28	ソリオホール	180	※2回公演(109/71)
5/18	土	宝塚学検定関連企画 音楽のまち 宝塚コンサート	ベガ・ホール	141	
6/2	日	古民家で聴く音楽会	旧和田家住宅	21	
6/8	土	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門予選 1日目)	ベガ・ホール	のべ 158	
6/9	日	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門予選 2日目)		のべ 159	
6/9	日	宝塚市交響楽団 第73回定期演奏会	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,484	
6/11	火	第370回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	240	
6/15	土	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (声楽部門予選 1日目)	ベガ・ホール	のべ 166	
6/16	日	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (声楽部門予選 2日目)		のべ 103	
6/16	日	宝塚市吹奏楽団 第45回定期演奏会	川西市キセラホール	616	
6/20	木	たからものピアノ ミニコンサート	ソリオ宝塚メインプラザ	のべ 100	※2回実施(50/50)
6/23	日	活弁映画へようこそ！	文化創造館	92	
6/24	月	ベガにオーケストラがやってきた！Vol.13 (ウインドオーケストラ)	ベガ・ホール	234	
6/25	火	ベガにオーケストラがやってきた！Vol.13 (オーケストラ)		341	
6/28	金	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門第1次予選 1日目)	ベガ・ホール	のべ 78	
6/29	土	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門第1次予選 2日目)		のべ 197	
6/30	日	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門第2次予選)		のべ 175	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,786	4～6月

4月～6月 小計 8,662 (人)

令和6年度開催事業ラインナップ(時系列) 7月～9月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
7/6	土	第17回宝塚パリ祭	ソリオホール	279	
7/7	日			190	
7/11	木	シネマインソリオ「高野豆腐店の春」	ソリオホール	319	※2回上映(188/131)
7/15	月・祝	タカラヅカトーク＆ライブ	文化創造館	136	
7/20	土	第39回宝塚国際室内合唱コンクール	ベガ・ホール	373	※会場330、配信43
7/21	日	第39回宝塚国際室内合唱コンクール特別演奏会	ベガ・ホール	306	
7/26	金	あけてびっくり！ピアノのひみつ	ベガ・ホール	198	※3回公演(69/60/69)
8/7～	水	演劇的手法を使った授業とは？	文化創造館	のべ 76	7～9日
8/8	木	シネマインソリオ 「すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」	ソリオホール	492	※3回上映 (284/111/97)
8/10	土	第371回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	211	
8/17	土	劇団BIGMOUSE公演「らくだの馬」	ソリオホール	342	※2回公演(163/179)
8/22	木	第23回宝塚ベガ学生ピアノコンクール予選	ベガ・ホール	のべ 320	(120／200)
8/23	金				
8/24	土	こども寄席(宝塚こども落語教室・くらぶ 発表会)	ソリオホール	のべ 133	
		宝塚こども落語教室(全7回)	カルチャー・ソリオホール	63	7/20～8/24 参加者9人
8/24	土	ソリオ夏の落語会	ソリオホール	140	
8/25	日	ワークショップ 殺陣入門	文化創造館	23	※2回実施(12/11)
8/27	火	県西音楽科現役高校生による 第68回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	—	※台風を考慮し 9/5に延期
9/5	木	県西音楽科現役高校生による 第68回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	105	※8/27から延期
9/7	土	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (ピアノ部門本選)	ベガ・ホール	89	
9/8	日	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (声楽部門本選)		110	
9/12～	木	元気な長寿の仲間たち展12	文化創造館	のべ 297	会期12～16日
9/14	土	第33回宝塚ベガ音楽コンクール (木管部門本選)	ベガ・ホール	58	
9/15	日	宝塚少年少女合唱団 秋のコンサート	ベガ・ホール	337	
		みんなでイベント体験！イベントを創ろう	文化創造館	のべ 39	8/4～9/16
9/19	木	学校コンサート(打楽器)	安倉北小学校	120	※2回実施(60/60)
9/21	土	たからづか能	ソリオホール	244	
9/22	日・祝	宝塚学検定セミナー①「まちの魅力大発見！」	ソリオホール	116	※会場101人、配信15件
9/27	金	いにしえのひびきにのせて チェンバロコンサート	ベガ・ホール	115	
9/29	日	宝塚ぼうさい劇場	文化創造館	のべ 690	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,794	7～9月

7月～9月小計 7,715 (人)

上半期合計 約 16,400 (人)

令和6年度開催事業ラインナップ(時系列) 10月～12月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
10/3	木	学校コンサート(管弦五重奏)	高司小学校	94	
10/6	日	第23回宝塚ベガ学生ピアノコンクール本選	ベガ・ホール	のべ 240	
10/10～	木	第26回宝塚市手工芸公募展	ソリオホール	のべ 727	会期10/10～13
10/11	金	学校コンサート(打楽器)	西谷小学校	46	※2回実施(32/14)
10/12	土	第372回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	204	
10/17	木	シネマイン ソリオ「北の桜守」	ソリオホール	369	※2回上映(206/163)
10/23	水	学校コンサート(管弦五重奏)	宝塚小学校	126	
10/24	木	美術ワークショップ	長尾幼稚園	33	
10/27	日	宝塚市交響楽団 第74回定期演奏会	県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	1,206	
10/28	月	学校コンサート(打楽器)	長尾南小学校	119	※2回実施(60/59)
11/1～	金	第25回宝塚映画祭	シネ・ビビア	1,123	11/1～7
11/2～	土	第66回宝塚市展	文化芸術センター	のべ 5,003	会期11/2～12
11/9	土	第57回宝塚市民合唱祭	ベガ・ホール	402	
11/10	日			462	
11/17	日	錦織健テノール・リサイタル	ベガ・ホール	393	
11/19	火	県西音楽科現役高校生による 第69回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	196	
11/19	火	美術ワークショップ	西谷認定こども園	17	
11/21～	木	第33回宝塚芸術展	文化芸術センター	のべ 1,304	会期11/21～29
11/23	土・祝	きつね森の山男～人形劇と浪曲によるあらたな創作～	ソリオホール	180	
11/28	木	幼稚園コンサート(管弦五重奏)	丸橋幼稚園	40	
11/30	土	劇団コーロ公演「眠っているウサギ」	ソリオホール	200	
12/1	日	きつね森の山男 ワークショップ 「作ろう食べようふろふき大根」	宝塚自然の家	23	
12/7	土	宝塚学検定セミナー 宝塚まち歩き 「西谷を歩く」	西谷界隈	61	
12/7	土	第44回ベガメサイア	ベガ・ホール	328	
12/8	日	ワークショップ メイクアップ体験	文化創造館	19	※2回実施(9/10)
12/9	月	学校コンサート(フルートとマリンバ)	丸橋小学校	60	※2回実施(30/30)
12/10	火	学校コンサート(ヴァイオリン)	長尾台小学校	58	※2回実施(29/29)
12/13	金	第373回市民のためのオルガンコンサート	ベガ・ホール	301	
12/15	日	～2027年日本シャンソン100年に向けて～ 第一回記念シンポジウム&コンサート	アピアホール	203	
12/16	月	学校コンサート(箏と尺八)	逆瀬台小学校	50	※2回実施(25/25)
12/17	火	県西音楽科現役高校生による 第70回ティーンズ・フレッシュ・コンサート	ベガ・ホール	239	
12/17	火	学校コンサート(箏と尺八)	良元小学校	55	※2回実施(28/27)
12/19	木	シネマイン ソリオ「銀河鉄道の父」	ソリオホール	412	※2回上映(224/188)
12/19	木	学校コンサート(管楽器)	亮布小学校	116	
12/22	日	ベガ ジュニア アンサンブル第17回コンサート	ベガ・ホール	146	
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,575	10～12月

10月～12月小計 16,130 (人)

令和6年度開催事業ラインナップ(時系列) 1月～3月

月日	曜日	催事名	会場	参加者数(人)	備考
1/12	日	宝塚学検定セミナー②「検定受検集中講座」	ソリオホール	121	※会場107人、配信14件
1/27	月	学校コンサート(箏と尺八)	すみれガ丘小学校	58	※2回実施(29/29)
2/8・9	土・日	第68回宝塚いけばな展	ソリオホール	のべ 787	(351/436)
2/9	日	宝塚市交響楽団 バレンタインファミリーコンサート	文化創造館	224	※3回公演(67/68/89)
2/13	木	シネマイン ソリオ「あまろっく」	ソリオホール	356	※2回上映(190/166)
2/22	土	宝塚ソリオ寄席	ソリオホール	287	
2/25	火	議場コンサート(声楽・ピアノ)	市議会本会議場	133	
3/7	金	学校コンサート(ヴァイオリン)	小浜小学校	58	※2回実施(28/30)
3/9	日	びっくり箱 Part.14	ソリオホール ソリオカルチャー	のべ 353	
3/15	土	宝塚こども落語くらぶ おさらい会	文化創造館	のべ 120	
3/16	日	劇団BIGMOUSE実験劇場 朗読劇「夜汽車の人」	文化創造館	100	
3/20	木・祝	第16回宝塚学検定	ソリオホール	176	
3/29	土	第13回わくわく！そぞう！たからんまつり	文化創造館 花のみち・さくら橋公園 文化芸術センター	のべ 4,049	
3/30	日				
		宝塚こどもいけばな教室(全8回)	ソリオホール会議室1	64	1/11～3/30 参加者 8人
		すみれ♪ミュージアム(文化創造館) 展示室来場	文化創造館	のべ 1,386	1～3月

1月～3月小計 8,272 (人)

下半期合計 約 24,400 (人)

令和6年度合計 約 40,800 (人)

○事業実施の詳細（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

I. 芸術文化鑑賞事業の開催及び地域の文化活動の育成等

【1】芸術文化鑑賞事業の開催

音楽専用ホールのベガ・ホール、多目的ホールであるソリオホール、宝塚音楽学校旧校舎であり、“すみれミュージアム”をそなえた宝塚文化創造館の3拠点を中心に、それぞれの施設の特色を生かした事業を実施。事業を実施するにあたり、「人づくり」「機会づくり」「場づくり」のビジョンの実現を目指した。

1. ベガ・ホール事業

音楽専用ホールのベガ・ホールでは、「『音楽のまち・宝塚』を実現するために音楽文化を振興することをミッションに事業を展開。室内楽・合唱・パイプオルガンなどのクラシック音楽をはじめとする多彩な音楽の普及や未来を担う新進演奏家を育む取組を実施した。

(1)「第33回宝塚ベガ音楽コンクール(ピアノ・声楽・木管部門)」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)全国各地の若い有能な演奏家の発掘と、「音楽のまち・宝塚」にふさわしい音楽文化の発展向上を目指して開催。令和6年度からピアノ・声楽・木管の3部門を一度に開催し、隔年開催。予選は6月、本選は9月に開催した。

(日時)ピアノ部門 [予選]6／8(土)11:00・9(日)10:00

[本選]9／7(土)10:00

声楽部門 [予選]6／15(土)・16(日)各日 13:00

[本選]9／8(日)13:00

木管部門 [予選](第1次予選)6／28(金)・29(土) (第2次予選)6／30(日)各日 10:00

[本選] 9／14(土)13:00

(入場料) [予選]無料 [本選]一般1,000円(当日1,500円)、高校生以上500円、中学生以下無料

(入場者数) [予選]のべ1,036人(ピアノ部門317人／声楽部門269人／木管部門450人)

[本選] 257人(ピアノ部門89人／声楽部門110人／木管部門58人)

(コンクール参加料) 30,000円 (参加者数) 286人(ピアノ104人／声楽71人／木管111人)

(主な受賞者)ピアノ部門 第1位・兵庫県知事賞 森永冬香(神奈川県横浜市)

聴衆審査員特別賞 星野悠羽(東京都調布市)

宝塚演奏家連盟賞 辻倉瑳禮(兵庫県宝塚市)

声楽部門 第1位・兵庫県知事賞・聴衆審査員特別賞 山田知加(ソプラノ／愛知県豊明市)

木管部門 第1位・兵庫県知事賞 友田航太郎(ファゴット／北海道札幌市)

聴衆審査員特別賞 井上慎介(オーボエ／福岡県糟屋郡粕屋町)

織田咲良(フルート／兵庫県加古川市)

○「宝塚ベガ音楽コンクール入賞者の情報収集及び活用事業」(関連企画)

(概要)入賞者にベガ・ホールをキャリアの出発地と捉えてもらい、また、その演奏活動を支援するため、入賞者の活動を情報収集し、X(旧Twitter)にて紹介。

◇情報収集 (時期)通年

(内容)財団ホームページ及びX(旧Twitter)への入賞者情報掲載

X(旧Twitter) URL:https://twitter.com/vega_concours (掲載件数)88件



(2)「第39回宝塚国際室内合唱コンクール」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)合唱の原点といえる“少人数による室内合唱”の普及、また、音楽を通した国際交流の推進に資する目的で、1984年(昭和59年)から開催している国際的にレベルの高いコンクール。海外の審査員及び合唱団も参加した。ジュニア、シニア、同声、混声、無差別級の5部門で実施し、総合1~3位及び兵庫県知事賞、宝塚市長賞、宝塚市教育長賞、聴衆賞を決定した。コンクールの翌日には特別演奏会を開催。コンクール上位入賞団体10団体ならびに宝塚音楽学校本科生が出演した。



○「コンクール」

(日時) 7/20(土) 9:30

(入場料) 3,000円(当日3,500円)、配信1,500円

(参加料) 予備審査1団体2,000円

コンクール参加料(部門により金額が異なる)

・団体登録料10,000円~30,000円、個人登録料1,000円~3,000円

(入場者数) 330人、配信43件 (出場団体数) 26団体29エントリー(国内20団体、海外6団体)

(コンクール審査結果)

総合1位 混声部門 ユース合唱団バウシス(ラトビア)

総合2位 混声部門 イエスの声室内合唱団(フィリピン)

総合3位 混声部門 ハロ合唱団(台湾)

兵庫県知事賞(国内最高位) 同声部門 CancaoNova(兵庫県／東京都／静岡県)

宝塚市長賞(シニア部門における最優秀団体) 女声アンサンブル C'est La Vie(兵庫県)

宝塚市教育長賞(ジュニア部門における最優秀団体) アレック・スラバヤ合唱団(インドネシア)

聴衆賞(無差別級部門における聴衆投票数最多獲得団体) イエスの声室内合唱団(フィリピン)

○「特別演奏会」

(日時) 7/21(日) 13:00

(入場料) 3,000円(当日3,500円) (入場者数) 306人

(出場団体数) 10団体(国内4団体、海外6団体)、宝塚音楽学校本科生

(3)コンサート事業

①あけてびっくり！ピアノのひみつ

(概要)夏休み中に開催した親子対象のワークショップ型コンサート。ピアノを解体し、音の出る仕組み・音が響く仕組みを解説した。後半はピアノの下をくぐるなどの体験も行った。



(日時) 7/26(金) ①10:30 ②13:00 ③15:00

(入場料) 親子券1,200円(当日1,400円)、

おとな 1,000円(当日1,200円)、

3歳～中学生 500円(当日700円) *2歳以下入場無料

(入場者数) 198人(①69人／②60人／③69人)

(出演)須山由梨(ピアノ)、番匠守(調律師)、藤野直(司会・進行)

(プログラム)モーツアルト:トルコ行進曲 ほか

②財団設立30周年記念事業

井草聖ニソロギターライブ

(概要) YouTubeの登録者数100万人を超える、川西市出身の若手実力派ギタリストによる公演を行い、新たな客層の開拓を図り、一定の成果が得られた。

(日時) 4/27(土) 14:00

(入場料) 2,000円(当日2,500円) (入場者数) 329人

(プログラム) 井草聖二:花火、スティーヴィー・ワンダー:Isn't She Lovely ほか



③財団設立30周年記念事業

錦織健テノール・リサイタル

(概要) 日本歌曲、オペラ・アリア、ポピュラー・ソング、そして最後はクイーンまで、聴きごたえたっぷりの“声楽バラエティ”を披露した。

助成: 文化庁「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」

(日時) 11/17(日) 14:00

(入場料) 4,000円(当日4,500円) (入場者数) 393人

(プログラム) プッチーニ:「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ”、クイーン:ボヘミアン・ラプソディー ほか



④「第44回ベガメサイア」

(概要) 公募による合唱団が、オーケストラとの共演でヘンデルの「メサイア」を歌い上げた。ベガ・ホール開館当初から実施している唯一のコンサート。

助成:(公財)兵庫県芸術文化協会

(日時) 12/7(土) 14:00

(入場料) 3,000円(当日3,300円) (入場者数) 328人

(出演) 高曲伸和(指揮)、テレマン室内オーケストラ(演奏)、

松岡万希(ソプラノ)、増渕弥生(メゾソプラノ)、

眞木喜規(テノール)、津國直樹(バリトン)、ベガメサイアを唱う会、宝塚少年少女合唱団(合唱)



(4)オルガン事業 (宝塚市特別指定管理事業)

「市民のためのオルガンコンサート」

(概要) ベガ・ホールの象徴であるパイプオルガンを活用した事業。気軽にベガ・ホールに足を運んでいただき、オルガン音楽に触れる機会を提供した。5回開催。

阪急宝塚線ミュージック駅伝 MOT! 参加(10/12)

(入場料) 800円(当日1,000円)

(日時) 4/12(金) 13:30 第369回「オルガン・ラビリンス～300年の時を超えて～」(入場者数) 176人

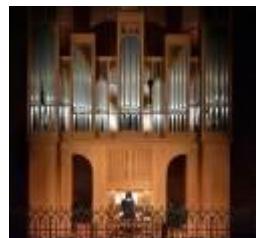
(出演) 佐川淳(パイプオルガン)

(プログラム) J.S.バッハ:パッサカリアとフーガハ短調 BWV582 ほか

(日時) 6/11(火) 13:30 第370回「パイプオルガンとフルートの息吹」(入場者数) 240人

(出演) 松井公子(パイプオルガン)、林有希(フルート)

(プログラム) J.S.バッハ:幻想曲とフーガ BWV542 ほか



(日時)8／10(土)13:30 第371回「紡ぐ」(入場者数)211人
(出演)中山幾美子(パイプオルガン)、田代直子(ヴィオラ)
(プログラム)ツィップ:アリアとパッサカリア ほか
(日時)10／12(土)13:30 第372回「風と光の中へ」(入場者数)204人
(出演)太宰まり(パイプオルガン)
(プログラム)デュボア:アレルヤ、光あれ ほか
(日時)12／13(金)13:30 第373回「クリスマスコンサート」(入場者数)301人
(出演)久保田真矢(パイプオルガン)、美堂舞(ソプラノ)
(プログラム)アダン:オー・ホーリー・ナイト ほか

(5)「いにしえのひびきにのせて チェンバロコンサート」

(概要)ホール所有のチェンバロを使用した演奏会。気軽に古楽器やバロック音楽の音色を楽しんでいただけるコンサートを実施した。

(日時)9／27(金)14:00 (入場料)1,000円(当日1,500円)
(入場者数)115人
(出演)中田聖子(チェンバロ)
(プログラム)J.S.バッハ:パルティータ第3番 イ短調 BWV827 ほか



(6)その他の提携/共催公演

(概要)国内外のアーティストによる上質な公演を実施し、ベガ・ホールのイメージアップ、ラインナップの充実を図る。また、単独主催の他、教育機関、芸術団体、プロモーターなどと協働し、共催・提携公演を行った。

①「県西音楽科現役高校生によるティーンズ・フレッシュ・コンサート」

共催:県立西宮高等学校音楽科

(入場料)無料

第67回 (日時)4／4(木)14:30 (入場者数)201人
第68回 (日時)9／5(木)14:30 (入場者数)105人
※台風のため 8/27 から延期
第69回 (日時)11／19(火)14:30 (入場者数)196人
第70回 (日時)12／17(火)14:30 (入場者数)239人



②「ベガにオーケストラがやってきた! Vol.13」

共催:神戸女学院大学音楽学部

(日時)6／24(月)・25(火)18:30 (入場料)900円(当日1,000円)

(入場者数)575人(24日234人／25日341人)

(出演)松浦修、八木澤教司、稻本渡(指揮)、神戸女学院大学音楽学部オーケストラ

(プログラム)八木澤教司:アガスティア、リムスキイ=コルサコフ:交響組曲「シェヘラザード」 ほか

2. ソリオホール事業

ソリオホールで開催する事業は、日本の伝統芸能を中心とした「舞台公演」や気軽に楽しめる映画会、心が踊るジャズライブなどを中心に計画している。「気軽」「わかりやすい」「はじめて」などをキーワードに「舞台芸術との最初の出会いの場所」をコンセプトに展開した。

(1)舞台公演

①「たからづか能」

(概要) 日本の伝統芸能「能楽」を上演し、市民に古典芸能に親しむ機会を提供した。21回目の開催となる今回は、近年ゲームなどの影響で人気の“刀剣”がテーマの能「小鍛治」を取り上げた。公演当日、ロビー展示企画として「小鍛治」で使われる能面・装束の展示を行い、来場者の能楽への理解を深めた。また能の詞章(セリフ)冊子を配布し、来場者に好評であった。当日は、出演者の善竹隆司さんが講師を務める宝塚北高校演劇科の生徒と教諭37名が鑑賞した。



助成:(独)日本芸術文化振興会

(日時)9／21(土)14:00

(入場料)一般3,500円(当日4,000円)、高校生以下・ビギナーシート2,000円(当日同額)

(来場者数)244人 (演目)能「小鍛治」黒頭、狂言「萩大名」ほか

(出演)梅猶会(梅若猶義ほか)、大蔵流狂言善竹会(善竹隆司ほか)

②財団設立30周年記念事業

「きつね森の山男～人形劇と浪曲によるあらたな創作～」

(概要)馬場のぼるさんの絵本の世界を人形劇と浪曲で表現。子どもから大人まで楽しめる作品を宝塚から創造・発信した。神奈川県の川崎市アートセンター(川崎市文化財団)・三戸町まちづくり推進課(青森県三戸町)と連携して共同制作で実施、宝塚でトライアウト公演(試演会)や関連ワークショップを行った。



助成:(一財)地域創造

(日時)11／23(土・祝)14:00

(入場料)一般2,500円(当日3,000円) 高校生以下1,000円(当日同額) (来場者数)180人

(出演)真山隼人(浪曲)、沢村さくら(曲師)、人形劇団クラルテ

(原作)馬場のぼる(こぐま社刊) (脚色・演出)ふじたあさや

○「トライアウト公演」(関連企画)

(日時)5／3(金・祝)14:00 (会場)文化創造館 (入場料)500円 (来場者数)100人

○ワークショップ「作ろう食べようふろふき大根」(関連企画)

(概要)大根の収穫やふろふき大根の実食、文化財である旧東家住宅での浪曲レクチャーなど、物語世界を実体験する企画。

共催:宝塚自然の家

(日時)12／1(日)13:00 (会場)宝塚自然の家

(参加料)おとな1,200円、こども800円 (参加者数)23人

③「宝塚ソリオ寄席」

(概要)ソリオホールの恒例イベントとして定着した米朝一門による上方落語の寄席。

(日時)2/22(土)14:00

(入場料)一般2,600円(当日3,000円) 高校生以下1,300円(当日1,500円) (入場者数)287人

(出演)桂雀三郎、桂米團治、桂出丸、桂そうば、桂八十助

(2)「シネマ イン ソリオ」

(概要)気軽にソリオホールに足を運んでもらうきっかけづくりとして映画会を実施。年6回木曜日に上映。ソリオホールのラインナップの充実を図った。(入場料)900円(当日1,100円)

※10月以外は、日本語字幕付きを1回上映

回	上映日	上映作品	来場者数	監督・出演等
94	4/18(木)	「こんにちは、母さん」 (2023年)	361人 (①10:30/192 ②14:30/169)	監督:山田洋次 出演:吉永小百合、大泉洋 ほか
95	7/11(木)	「高野豆腐店の春」 (2023年)	319人 (①10:30/188 ②14:30/131)	監督:三原光尋 出演:藤竜也、麻生久美子 ほか
96	8/8(木)	「映画 すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」 (2023年)	492人 (①10:30/284 ②13:00/111 ③15:30/97)	監督:作田ハズム 声の出演:本上まなみ ほか
97	10/17(木)	「北の桜守」 (2018年)	369人 (①10:30/206 ②14:30/163)	監督:滝田洋二郎 出演:吉永小百合、堺雅人 ほか
98	12/19(木)	「銀河鉄道の父」 (2023年)	412人 (①10:30/224 ②14:30/188)	監督:成島出 出演:役所広司、菅田将暉 ほか
99	2/13(木)	「あまろっく」 (2024年)	356人 (①10:30/190 ②14:30/166)	監督:中村和宏 出演:江口のりこ、中条あやみ、 笑福亭鶴瓶 ほか

(3)「ライブ イン ソリオ! vol.28 ~Wonderful players~」

(概要)毎年恒例のライブ事業。スペシャルゲストとしてドラムのタナ・アキラさんが出演。

(日時)5/14(火)①14:00 ②17:30

(入場料)2,800円(当日3,300円)

(入場者数)180人(①109人/②71人)

(出演)山内詩子(ボーカル)、中島教秀(ベース)、タナ・アキラ(ドラム) ほか

(プログラム)「月がとっても青いから」「小籠包ステップス(オリジナル)」 ほか



(4)その他の提携/共催公演

①「第17回宝塚パリ祭」

(概要)宝塚歌劇『モン・パリ』の初演が日本のシャンソンの始まりであることにちなんだ、宝塚ならではのシャンソンコンサート。共催:宝塚シャンソン化計画

(日時)7/6(土)・7(日)両日 14:30 (入場料)3,000円(当日3,500円)

(入場者数)469人(6日279人/7日190人)

②劇団コ一口公演「眠っているウサギ」

(概要)高校生によるホームレス殺人事件が題材。経済効率優先の現代社会や人間の尊厳とは何かを問う作品。
共催:(一社)劇団コ一口
(日時)11／30(土)15:00 (入場者数)200人
(作)くるみざわしん(劇作家)

③「負けない忘れない 3.11-ここから生まれる未来 びっくり箱 Part.14」

(概要)子どもたちに演劇と出会う場をつくり、未来を切り開く原動力にしてほしいという思いで、関西のプロの舞台芸術創造団体とともにを行うチャリティ公演。実行委員会形式で開催。
構成団体:全国児童・青少年演劇協議会・関西ブロック、宝塚ふあみりい劇場、(認定)宝塚NPOセンター
(日時)3／9(日)10:30 (入場料)500円～1,000円 (入場者数)のべ353人

3. 宝塚文化創造館事業

宝塚文化創造館(宝塚音楽学校旧校舎)では、「歌劇の学び舎」として宝塚音楽学校、宝塚歌劇にまつわる歴史や文化を紹介し、『宝塚文化の創造』を発信することをミッションに事業を展開した。宝塚歌劇にまつわるイベントの他、地域と協働し、館前の公園を活用しつつ、宝塚市立手塚治虫記念館及び文化芸術センターと連携しながら、宝塚文化によるまちのにぎわいを創出した。

(1)講堂ホールイベント

①「タカラヅカ・ノスタルジックコンサート」

(概要)宝塚歌劇OGによる、宝塚歌劇のテーマ曲や懐かしの歌謡曲を一
々ともにお届けした。
(日時)5／5(日・祝)①13:00 ②16:00
(入場料)4,500円(当日5,000円)
(入場者数)257人(①145人／②112人)
(出演)瀬戸内美八、桐さと実、優ひかりほか
(構成・演出)岡田敬二(宝塚歌劇団演出家、宝塚文化創造館名誉館長)



②「タカラヅカトーク＆ライブ」

(概要)宝塚歌劇OGの風さやかさんを迎えて、ラジオ関西「風さやか 愛と夢 永遠のタカラヅカ」とのコラボレーションで、トークとコンサートを上演した。
(日時)7／15(月・祝)14:00
(入場料)4,500円(当日5,000円)
(入場者数)136人 (出演)岡田敬二、風さやかほか



③「活弁映画へようこそ！」

(概要)今回で10回目となる活動写真弁士による活弁ライブ。「ストン節」と三
大喜劇王ハロルド・ロイドの傑作「ロイドの福の神」の2本を上映した。
(日時)6／23(日)14:00 (入場料)1,200円(当日1,500円)
(入場者数)92人 (出演)大森くみこ(活動写真弁士)、天宮遙(ピアノ)



④「元気な長寿の仲間たち展12」

(概要)宝塚市展に出展した80歳以上の方の作品による展覧会。敬老の日を含めた期間に開催した。

(会期)9／12(木)～16(月・祝) (入場料)無料 (出品料)1,000円

(入場者数)のべ297人 (出品者数)42人

⑤「宝塚ぼうさい劇場」

(概要)地元自治会と連携し、地域の防災意識を高めるため、3月に実施している「びっくり箱」実行委員会、宝塚ふあみりい劇場及び防災リーダーの会、川面地区自主防災会の協力を得て開催。イベント途中の避難訓練、消防署による防災知識のレクチャー、ワークショップ等を行った。

これまで約11年間開催した実績を評価され、「第29回防災まちづくり大賞」の「消防庁長官賞」を受賞。また、文化庁文化施設部会(令和6年度第2回)において、全国6つの先行事例の1つとして紹介された。

(日時)9／29(日)10:30 (入場料)無料 (入場者数)のべ690人

(出演)川面地区自主防災会 ほか



⑥ワークショップ事業

(概要)チラシ作成と殺陣、宝塚歌劇のメイクのワークショップを実施した。

講座名	講師	受講料	実施日	参加者数 (人)	回数
チラシデザインを考える	升田学	1,000円	4／29(月・祝)	12	1
殺陣入門	リー村山、巴里絵	1,000円	8／25(日)	23	2
宝塚歌劇OGが指導する メイクアップ体験(こども対象)	桐さと実、大和なつ希、 真於夏希	2,000円	12／8(日)	19	2

⑦「みんなでイベント体験！イベントを創ろう」

(概要)市民が、文化創造館で開催されているワークショップや「元気な長寿の仲間たち展」等のイベント作りを体験しながら学び、協働できる体制をつくることを目的に開催。今年度は、インターネットを活用したイベントをテーマに開催した。

(時期)8～9月 (参加料)500円 (参加者数)のべ39名

(日時)8／4(日) (参加者数) 6人「イベント制作・企画について」

8／17(土) (参加者数) 6人「アイデアを形にする」

8／24(土) (参加者数) 5人「イベント準備、音響・照明」

8／25(日) (参加者数) 5人「イベント実習(殺陣ワークショップ)」

9／1(日) (参加者数) 5人「ライブ配信、展覧会について」

9／8(日) (参加者数) 5人「イベント実習(展覧会の準備・受付)」

9／16(月・祝) (参加者数) 7人「セレモニ一体験(表彰式)」

※イベントボランティアとしての活動 9／26(金)・12／8(日)

⑧演劇的手法を使った授業とは？(共催)

(概要)教育や舞台芸術に関わる人を対象に、演劇的手法を取り入れたコミュニケーション教育や受け入れ環境づくりを学ぶ場として実施した。また、市内の小学生にモデル授業を体験できる場も提供した。

共催:日本児童・青少年演劇劇団協同組合

(時期)8／7(水)～9(金) (参加料)100円(大人のみ) (参加者数)のべ76人

(2) 2階展示室 すみれミュージアム 企画展

(概要)歌劇の学び舎「宝塚音楽学校」と宝塚歌劇のミュージアム。宝塚音楽学校での予科生・本科生の2年間を追った写真や授業で使用された教材の展示、普段見られない実際の授業風景などを映像で紹介するほか、舞台やテレビで活躍中の宝塚歌劇OGの卒業写真を見ることができる。宝友会等のOG会との連携によって、写真の収蔵数も増加している。令和3年度よりデジタルサイネージを導入し、宝塚歌劇の公演ポスターの検索が可能となっている。



企画展上映スペースでは120インチのスクリーンで歌劇に纏わる貴重な映像を見ることができるほか、企画にあわせた品々を展示した。また、ミュージアムグッズとして薔薇タオルハンカチとオリジナルデザインのクリアファイルを販売、ミュージアムのイメージと知名度アップに役立てた。

(開館)通年 10:00～16:30 月曜休館

(入場料)一般300円、中高生200円、小人100円

(企画展)「宝塚歌劇と宝塚ファミリーランド」

(入場者数)※招待を含む。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
504	969	313	587	654	553	559	564	452	424	232	730	6,541

○3館共通券「宝塚花のみち夢みるバス」の販売

(時期)令和6年4月～令和6年12月

「宝塚歌劇の殿堂」、「手塚治虫記念館」、「すみれミュージアム」の3館に入館できる共通チケットを1,000円で販売(一般料金は殿堂が500円、記念館700円)。宝塚市国際観光協会と連携し、JTBでの「夢みるバス」の取扱いも行った。相乗効果を図り、宝塚のまちを活性化させる取組として実施した。

(販売枚数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(枚)
8	17	0	31	13	5	9	39	8	130

(内 JTB 取り扱い分 11枚)

【2】 地域の芸術文化活動の育成等

市民の日頃の文化活動の成果を披露できる「ハレの場」をより楽しいものになるよう演出・企画した。特に、子どもたちが文化芸術に参加できる機会を提供することを重点的に行った。文化芸術団体やアーティストとの緊密な連携により、宝塚市の文化力アップを図った。

1. 地域文化活動の発表、交流の場提供事業

(1)「第57回宝塚市民合唱祭」

(概要) 市内で活動する合唱団に発表の場を提供するとともに、合唱を通じての市民交流を図るため開催。宝塚合唱連盟と共に。ゲストとして、宝塚ベガ音楽コンクール入賞者(古瀬まきを(ソプラノ)、法貴彩子(ピアノ))ほかが出演した。

(日時) 11/9(土)・10(日)両日 13:00 (会場)ベガ・ホール

(入場料) 各日500円(当日同額)

(入場者数) 864人(9日402人/10日462人)

(2)「宝塚子ども伝統文化の森」(準備)(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 伝統芸能を習う子どもたちの発表と交流の場の提供とともに、伝統文化の継承発展を図る。6年度は次年度に向けての準備を行った。

(3)宝塚市制70周年&財団設立30周年記念事業

70th

「第66回宝塚市展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 日頃から芸術を愛好し、創作活動に励んでいる方々から作品を公募し、活動の成果発表を通じて市民文化活動の奨励となることを目的に開催。洋画、彫刻・立体造形、写真、デザイン、書、工芸、日本画の計7部門で実施。一般公募の作品のうち入賞・入選作品を展示。第66回は市制70周年を記念して、記念賞8点、若獅子賞2点を選出した。



(時期) 出品受付: 9/19(木)～10/11(金)

作品搬入: 10/25(金)・26(土) 審査: 10/27(日)

会期: 11/2(土)～12(火)*6日(水)は休館

(会場) 文化芸術センター 1階サブギャラリー・キューブホール、2階メインギャラリー

(出品料) 一般2,000円、満30歳未満500円

(出品者数) 478人 (入場料) 無料 (入場者数) のべ5,003人

(4)「第33回宝塚芸術展」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要) 市民の芸術に対する関心を高め、その質的向上を図るために宝塚市文化連盟会員作家の作品を展示。

宝塚市展と同じ7部門で開催。

(時期) 11/21(木)～29(金) *27日(水)は休館 (会場) 文化芸術センター 2階メインギャラリー

(出品料) 1人2,000円 (出品者数) 109人 (入場料) 無料 (入場者数) のべ1,304人

2. 地域文化活動の活性化／文化団体の育成事業

(1)宝塚市制70周年&財団設立30周年記念事業

70th

「第16回宝塚学検定」

(概要) 宝塚のまちの魅力を再発見し、宝塚への愛着や関心を深めてもらうことを目的として実施。セミナーとして講座、まち歩き等を実施し、検定の魅力を高めた。

(日時) 3/20(木・祝) 13:30 (会場) ソリオホール

(受検料) 一般3,100円、23歳以下500円 (申込者数) 183人



(受検者数) 176人(博士96人、上級18人、中級17人、初級45人)

もの知りチーム決定戦参加8チーム(ファミリー4チーム、一般4チーム)

(合格基準) 初・中級は70点以上、上級80点以上、博士85点以上(満点は100点)

合格者には認定証とピンバッジを進呈。小学生は20点・中学生は10点の加点あり

(合格者数) 159人(博士92人、上級16人、中級15人、初級36人)

○「音楽のまち 宝塚コンサート～宝塚学検定合格者を讀えて～」(関連企画)

第15回の検定合格者を対象としたコンサート。合格者のみでなく、一般の方にもご入場いただき、前半は検定の総括や高得点者の表彰式などの式典を、後半はピアノの演奏をお楽しみいただいた。

(日時) 5／18(土) 13:30 (会場) ベガ・ホール (参加料) 1,000円、15回検定合格者無料

(参加者数) 141人(合格者81人／一般60人)

(出演) 坂本恵子(ピアノ)、田辺眞人(歴史家)

○宝塚学検定セミナー「宝塚まち歩き」(関連企画)

実際に宝塚のまちを歩いて理解を深める企画を実施し、受検者増を目指した。

「西谷を歩く～自然と歴史～」

宝塚市役所西谷庁舎から宝塚自然の家まで歩き、西谷の自然や歴史に触れた。

(日時) 12／7(土) 9:30～12:00 (受付場所) 宝塚市役所西谷庁舎駐車場 集合

(参加料) 500円 高校生以下無料 (参加者数) 61人 (ガイド) 博士の会まち歩きグループ

○宝塚学検定セミナー「試験講座」(関連企画)

①「まちの魅力大発見！」

「宝塚の会社図鑑」と題して、ものづくりから観光業まで、宝塚を支える様々な産業資源を取り上げたトークを行った。模擬試験も実施。

(日時) 9／22(日・祝) 13:30 (会場) ソリオホール

(参加料) 500円 高校生以下無料 (入場者数) 101人、配信15件

(出演) 田辺眞人(宝塚学検定委員会委員長、兵庫津ミュージアム名誉館長)

石丸寛二(新明和工業(株)取締役副社長執行役員、宝塚商工会議所会頭)

藤本奈津子(ホテル若水営業部 営業企画課主任)

②「検定受検集中講座」

受検に向け、芸術・文化、歴史、自然の3分野の集中講座を行った。

(日時) 1／12(日) 13:00 (会場) ソリオホール

(参加料) 500円 高校生以下無料 (入場者数) 107人、配信14件

(講師) 細里わか奈(鉄斎美術館学芸員)、河内厚郎(文化プロデューサー)、

大野良平(現代美術家)、服部保(兵庫県立大学名誉教授)

○宝塚学検定スタンプカード

関連企画や連携イベントに参加して「たからんスタンプ」を集め、スタンプの数に応じて試験に加点する新たな仕組みを実施した。

「宝塚の文化財めぐり」

高崎記念館、旧和田家住宅、小浜宿資料館、旧東家住宅、旧松本邸、旧山田家住宅

「連携イベント」

・市制70周年記念展 宝塚コレクション～宝塚市所蔵作品展～(主催／宝塚市立文化芸術センター)

・企画展「島本和彦 炎の原画展 ver.2～ふたりの手塚編～」

企画展「デジタルマンガの先駆者 寺沢武一展～元・手塚治虫のアシスタント～」

(主催／宝塚市立手塚治虫記念館)

- ・「手塚治虫を育んだまち宝塚(講演会)」(主催／宝塚市立中央公民館)
- ・「宝塚市70周年のあゆみ展」(主催／宝塚市教育委員会 社会教育課)
- ・宝塚映画祭(主催／宝塚映画祭実行委員会)
- ・シネ・ビピア映画鑑賞(主催／シネ・ビピア)
- ・宝塚市展(主催／宝塚市文化財団)
- ・JR福知山線廃線敷ハイキング(主催／宝塚観光ガイド夢さがし隊)
- ・まちの歴史「宝塚の雲雀丘」写真展(主催／宝塚まち遊び委員会)
- ・～2027年日本シャンソン100年に向けて～第一回記念シンポジウム&コンサート
(主催／日本シャンソン100年記念実行委員会)
- ・ミュージカル「白井鐵造物語～犬居の風～」(主催／宝塚市ほか)

○宝塚学検定公式テキスト改訂

宝塚学検定の公式テキストを9年ぶりに改訂。新たなテキスト『宝塚まちかど魅力発見！～宝塚学検定公式テキスト～』は、従来のテキストに加え、宝塚の産業を取り上げたサブテキストの内容も統合。文化、歴史、自然に加え、観光にも役立つ情報を盛り込んだ。カラーページもあり、宝塚市在住の漫画家、細川貂々さんによるイラストやマップ等が掲載されており、検定受検のためだけでなく、宝塚市内を散策するためのガイドブックとしても活用できる内容となっている。

○宝塚学検定博士の会

まち歩きグループ、PRグループ、面白発見グループが、それぞれまち歩き企画や「たからの市」でのPR、まちに関する本を作成するための活動を行った。

(参加者数) まち歩き11人、PR7人、面白発見7人

(2) 宝塚市文化団体連絡会共同開催事業

(概要)宝塚市内の文化団体による連絡会。団体同士の情報交換、つながりを強め、市文化政策への提言力を強める。また、加盟団体が協力して子どもを対象とした芸術文化の体験事業を開催するなど、さらなる地域文化の活性化と交流を図った。(活動時期)通年

(加盟団体) 14団体 ※令和7年3月末現在

宝塚合唱連盟、宝塚いけばな協会、宝塚演奏家連盟、宝塚書道協会、宝塚美術協会、宝塚市手工芸協会、宝塚茶道協会、宝塚三曲協会、宝塚デザイン協会、宝塚日本画協会、宝塚写真協会、宝塚市民謡民舞連合会、宝塚市交響楽団、宝塚ふあみりい劇場

○共同開催事業「第13回わくわく！そうぞう！たからんまつり」

子どもたちが楽しく芸術に触れられるワークショップやコンサート、デモンストレーションを、加盟団体の会員が講師・出演者となって開催。花のみち自治会や兵庫日産自動車(株)宝塚北店ほかの協力を得て、外部団体・出演者によるイベントも開催した。

(日時)3／29(土)・30(日)両日 10:00～16:00

(会場)宝塚文化創造館、花のみち・さくら橋公園、文化芸術センター、手塚治虫記念館(協力)

(来場者数)のべ4,049人 (参加料)無料～500円

○文化創造館 1階講堂

オーケストラの仲間たち(交響楽団)、和楽器体験(三曲協会)、
楽しい小さなコンサート(演奏家連盟)、合唱コンサート(合唱連盟)

○文化創造館 2階すみれミュージアム

無料開放 DAY



○花のみち・さくら橋公園 広場

ダンボールで遊ぼう(ふあみりい劇場)、かえっこバザール(29日・文化財団)

○花のみち・さくら橋公園 ステージ

盆踊り和太鼓ワークショップ(民謡民舞連合会)、ステージイベント(一般団体)

○文化芸術センター キューブホール

ミニお軸(書道協会)、ファッショ作成&パレード(美術協会)、チャレンジいけばな(いけばな協会)

押し花雑貨をつくろう(手工芸協会)、親子で桜の絵を描こう(日本画協会)

お花見茶会(茶道協会 協力:茶道裏千家淡交会阪神青年部)

日産わくわくエコスクール(兵庫日産自動車(株))

○文化芸術センター サブギャラリー

楽しいソープねんど(市環境エネルギー課)

○文化芸術センター ホワイエ

小学生わくわく感動写真展(写真協会)

○文化芸術センター アトリエ

宝塚こどもいけばな教室展(いけばな協会・文化財団)

○文化芸術センター ガーデンハウス

わくわくこども写真屋さん(写真協会)

○文化芸術センター みんなの広場

かえっこバザール(30日・文化財団)

○文化芸術センター おおやね広場

グルメ&マルシェ(キッチンカー、たからの市出店者、高知県・香美市観光 PR ブース)

○手塚治虫記念館

アニメ制作体験(手塚治虫記念館)



拡充

(3)アウトリーチ事業(アーティスト派遣による普及事業)

(概要)市民への文化芸術の普及を図るとともに、地域で活躍するアーティストの育成を目的として実施。また、宝塚の文化を担う子どもたちが、文化施設の外、身近な学校などで文化芸術に触れる機会を作った。

○学校、幼稚園・保育所へのアウトリーチ活動(学校コンサート・美術ワークショップ)

市内の公立小学校や幼稚園・保育所を対象に、身近な教室や体育館での演奏に触れる企画を提供した。令和5年度に引き続き、小学校では音楽と落語、幼稚園では音楽と美術分野で募集。学校との連携をさらに強化して実施希望校を募り、未来の宝塚の文化を担う子どもたちが、音楽や造形芸術の楽しさを体感できる機会を作った。



No.	日程	対象	出演者・内容	参加者数(人)
129	9／19(木)	安倉北小学校	横沢道治、木村和人(打楽器)	120
130	10／3(木)	高司小学校	Non dé Coup(ヴァイオリン、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン)	94
131	10／11(金)	西谷小学校	横沢道治、木村和人(打楽器)	46
132	10／23(水)	宝塚小学校	Non dé Coup(ヴァイオリン、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン)	126

No.	日程	対象	出演者・内容	参加者数(人)
133	10／24(木)	長尾幼稚園	大野良平(美術)	33
134	10／28(月)	長尾南小学校	横沢道治、木村和人(打楽器)	119
135	11／19(火)	西谷認定こども園	大野良平(美術)	17
136	11／28(木)	丸橋幼稚園	Non dé Coup(ヴァイオリン、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン)	40
137	12／9(月)	丸橋小学校	三田智美(フルート)、角井智絵(マリンバ)	60
138	12／10(火)	長尾台小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	58
139	12／16(月)	逆瀬台小学校	菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)	50
140	12／17(火)	良元小学校	菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)	55
141	12／19(木)	壳布小学校	Non dé Coup(ヴァイオリン、クラリネット、ホルン、トランペット、トロンボーン)	116
142	1／27(月)	すみれガ丘小学校	菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)	58
143	3／7(金)	小浜小学校	中田潔子(ヴァイオリン)、中田真理(ピアノ)	58

○学校アウトリーチ活動「林家染左の出前落語」(宝塚こども落語教室関連企画)

(出演)林家染左 ※今年度は実施なし

○「古民家で聴く音楽会」

旧和田家住宅にてコンサートを実施した。

(日時)6／2(日)14:00 (入場者数)21人

(出演)菊武粧子(箏)、井本蝶山(尺八)

○「議場コンサート」

宝塚市議会の議場内にてコンサートを実施した。

(日時)2／25(火)9:30 (入場者数)133人

(出演)神戸女学院大学音楽学部4年「音楽によるアウトリーチ」履修生

(4)「宝塚こども落語教室＆落語公演」

(概要)落語をきっかけに和文化に対する理解を深めることを目的として実施。今回で17回目。最終回にはソリオホールの舞台で発表。発表会同日に講師を中心とした落語会も実施した。

(時期)7／20(土)～8／24(土) 全7回 (会場)ソリオカルチャー及びソリオホール(発表会)

(参加料)10,000円(発表会含む 全7回分)

(参加対象)小学3年生～中学3年生

(参加者数)9人 (講師)林家染左、笑福亭智之介 ほか

◇発表会「こども寄席」

(日時)8／24(土) 第1部 10:00～11:30、第2部 15:00～18:00

(入場料)無料 (入場者数)のべ133人

(出演)宝塚こども落語教室参加者9名、宝塚こども落語くらぶメンバー14名



○落語公演「ソリオ夏の落語会～おはやしオリンピック～」(関連企画)

助成:兵庫県「舞台芸術鑑賞機会創出事業」

(日時)8／24(土)13:00 (会場)ソリオホール

(入場料)一般1,600円(当日2,000円)、高校生以下800円(当日同額)

(入場者数)140人 (出演)林家染左、笑福亭智之介、菊地まどか ほか



○宝塚こども落語くらぶ (関連事業)

宝塚こども落語教室の卒業生を対象とした団体。年2回の発表会を中心に活動。

(練習日)第2土曜日 (会場)ソリオカルチャーほか

◇おさらい会 (日時)3／15(土)13:00 (入場者数)のべ120人 (会場)宝塚文化創造館

(5)「宝塚こどもいけばな教室」

(概要)子ども達がいけばなを通じて、和文化に対する理解を深めることを目的として実施。最終回は「たからんまつり」の会場で成果を披露した。

(時期)1／11(土)～3／30(日) (会場)稽古:ソリオホール会議室ほか、展示:文化芸術センターアトリエ

(参加料)19,000円(全8回・花材費込み) (参加者数)8人

(参加対象)小学4年生～中学3年生 (講師)田邊眞理甫(未生流中山文甫会)

(6)「ベガ ジュニア アンサンブル」

(概要)子どもたちに演奏する楽しさを知ってもらい、合奏による協調性を育む目的で活動する弦楽アンサンブル。

12月に17回目となる演奏会を開催した。参加者が減少したため、今年度をもって活動を終了した。

(時期)通年 (会場)ベガ・ホール ほか (参加料)6,000円／月 (参加者数)5人

○第17回コンサート

(日時)12／22(日)14:00 (会場)ベガ・ホール

(入場料)500円(当日700円) (入場者数)146人

(ゲスト)三宅麻由美(ピアノ)、吹田ジュニアオーケストラ

(プログラム)サラサーテ:カルメン幻想曲 ほか



(7)「劇団BIGMOUSE」(宝塚市特別指定管理事業)

(概要)市民に演劇活動を通して表現する楽しさや達成感を知ってもらうとともに、世代を越えて1つの舞台を作り上げることを目的として8月に公演を開催。上方落語の「らくだ」を題材とした喜劇に挑戦した。

(時期)通年 稽古月2回日曜日 (会場)ソリオカルチャー ほか

(参加料)高校生以下500円／月、大学生以上1,500円／月 (参加者数)15人

○劇団BIGMOUSE公演

「らくだの馬～片棒を担ぐゆうべのふぐ仲間～」

脚本・演出:高波匠志

(日時)8／17(土)①11:00 ②15:00

(会場)ソリオホール (入場料)2,000円(当日2,400円)

(入場者数)342人(①163人／②179人)



○劇団BIGMOUSE実験劇場 朗読劇「夜汽車の人」

脚本・演出:高波匠志

(日時)3／16(日)13:30

(会場)文化創造館 (入場料)無料

(入場者数)100人



(8)「たからものピアノ(宝塚ストリートピアノプロジェクト)」

(宝塚市文化振興委託事業)

(概要)誰もが自由に演奏できるピアノを公共の場に設置し、「音楽のあるまち“宝塚”」を発信。6月には、宝塚市と包括連携協定を結んでいる神戸女学院大学の学生によるミニコンサートを開催した。

(設置場所)ソリオ1・G階、宝塚自然の家、文化芸術センターガーデンハウス、
アピア3・2階



○ミニコンサート

(日時)6／20(木)①11:00 ②13:00 (会場)ソリオ宝塚メインプラザ

(来場者数)のべ100人(①50人／②50人)

【3】地域の文化に関する情報の収集及び提供

① 宝塚市文化財団サイトからの情報発信

文化財団の事業及び各施設の利用案内、貸館事業をわかりやすく紹介。Facebook や X(旧 Twitter)などのSNS を活用して、タイムリーな情報発信を行った。

※「ウェブサイト」の概要

サイト名:宝塚市文化財団 URL:<https://takarazuka-c.jp/>

サイト名:宝塚クリップ(宝塚イベント情報) URL:<https://t-clip.info/>

Facebook URL:<https://www.facebook.com/takarazukabunka/>

Instagram URL:<https://www.instagram.com/takarazukabunka/>

X(旧 Twitter) URL:https://x.com/takaran_c



② メールマガジンの定期的送信

文化財団の事業に関する情報を、より多くの市民に提供していくため、月1回の配信を実施。オンライン会員、U39会員、事業アンケート回答者ほかに、チケット発売情報や近々開催するイベントを案内した。LINE へ移行するため、今年度をもって送信を終了した。

(送信件数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(件)
3,317	3,293	3,322	3,347	3,400	3,450	3,490	3,503	3,082	3,635	3,601	3,640	41,080

③ 地域文化情報誌「ウイズたからづか」への掲載

文化財団の事業を中心とする各種文化行事に関する情報を市民に提供していくため、情報誌「ウイズたからづか」(毎月15日・15,000部発行)誌面への掲載を行った。

④ イベントラインナップの市内各戸配布

文化財団の取組や事業に関する年間情報、文化施設の情報を市民に提供するため、「宝塚市文化財団イベントラインナップ」を作成(A4・8ページ・クロス折り)。年1回3月末に、市内の全戸(約108,000世帯)に配布するとともに、文化財団の事業の来場者にも配布した。(作成部数)117,000部

⑤ アンケートによるモニタリング

事業実施時にアンケートを行い、満足度やニーズ等の把握に努めた。

【4】その他の事業

(1)文化団体の育成支援（宝塚市特別指定管理事業）

(概要)音楽及び舞台芸術の普及・振興と当該分野の裾野拡大を目的として、次の3団体の育成を図った。それぞれ定期演奏会などを実施した。

①宝塚市交響楽団（練習日）土曜日（練習会場）ベガ・ホール

- ・第73回定期演奏会 (日時)6／9(日)14:00
(会場)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール
(入場料)1,000円(当日同額) (入場者数)1,484人
- ・第74回定期演奏会 (日時)10／27(日)14:00
(会場)兵庫県立芸術文化センターKOBELCO 大ホール
(入場料)1,000円(当日同額) (入場者数)1,206人
- ・バレンタイン ファミリーコンサート
(日時)2／9(日)①11:00 ②13:30 ③15:30 (会場)文化創造館
(入場料)一般800円(当日1,000円)中学生以下500円(当日700円)
(入場者数)224人(①67人／②68人／③89人)

②宝塚市吹奏楽団（練習日）土曜日（練習場所）東公民館

- ・第45回定期演奏会 (日時)6／16(日)18:00 (会場)川西市キセラホール
(入場料)1,000円(当日1,300円) (入場者数)616人

③宝塚少年少女合唱団（練習日）日曜日（練習会場）西公民館

- ・第48回定期演奏会 (日時)4／14(日)14:00 (会場)ベガ・ホール
(入場料)500円(当日同額) (入場者数)335人
- ・秋のコンサート (日時)9／15(日)16:00 (会場)ベガ・ホール
(入場料)500円(当日同額) (入場者数)337人



(2)市民、文化団体との協働事業

①「第56回合唱交歓会」

(概要)宝塚合唱連盟加盟団体が日頃の練習の成果を発表すると共に、合唱を通じた市民交流を目的として開催。共催:宝塚合唱連盟
(日時)4／21(日)13:00 (会場)ベガ・ホール (入場料)無料 (入場者数)620人

②「第23回宝塚ベガ学生ピアノコンクール」

(概要) 宝塚ベガ音楽コンクールの年齢要件から外れている未就学児や小学生、中学生の部門も備えたピアノコンクール。宝塚演奏家連盟の結成20周年事業として平成14年に創設以後毎年実施。部門ごとに1位～3位を選出し、表彰状と賞品を贈呈した。

共催:宝塚演奏家連盟

(時期) 予選 8／22(木)・23(金) 本選 10／6(日) (会場)ベガ・ホール (入場料)無料

(入場者数) 予選のべ320人 本選のべ240人

③「第26回宝塚市手工芸公募展」

(概要) 宝塚市手工芸協会による公募展。手工芸の普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供した。

共催:宝塚市手工芸協会

(時期) 事前受付:8／10(土)～31(土) ※小・中学生部門は9／7(土)まで受付

作品搬入:10／6(日) 審査:10／7(月) 会期:10／10(木)～13(日)

(会場)ソリオホール (応募展数)80点 (入場者数)のべ727人

④「第25回宝塚映画祭」

(概要)かつて映画撮影所があった宝塚の映画文化の再生と創造を目指して開催。宝塚映画製作所で作られた名作の数々を上映した。

共催:宝塚映画祭実行委員会

(時期) 11／1(金)～7(木) (会場)シネ・ピピア

(入場料)一般1,300円、学生・シニア1,200円、ハンディキャップ割引1,000円 3回券3,000円

(入場者数)1,123人

⑤「～2027年日本シャンソン100年に向けて～第一回記念シンポジウム＆コンサート」

(概要)フランスから移植され、日本に根付いて独自の発展を遂げた「シャンソン」の100年を検証する、シンポジウムとコンサートを開催。

共催:日本シャンソン100年記念事業実行委員会

(日時) 12／15(日)14:00 (会場)アピアホール

(入場料)3,000円(当日3,500円) (入場者数)203人

⑥「第68回宝塚いけばな展」

(概要)宝塚いけばな協会の会員による花展。わが国を代表する伝統文化の一つであるいけばなの普及振興を図るとともに、広く市民に鑑賞の機会を提供した。いけばな協会が助成を得て、8日に体験教室を実施した。

共催:宝塚いけばな協会

(時期) 2／8(土)・9(日) (会場)ソリオホール (入場料)無料 (入場者数)のべ787人

⑦地域アートプロジェクト

(概要)「文化芸術振興の推進母体」の立場から、文化芸術と様々な分野との連携する事業に協力や参画を行った。

○みんなのたからづかマチ文庫(協働先:宝塚市立図書館)

「70人で70年の町の記憶を70分で振り返る×マチ文庫新作発表会」

(日時) 7／13(土) (会場)中央図書館

○Let's むこキャン！～楽しく身につく防災力～(協働先:宝塚市都市計画課)

(日時)11／9(土)13:00 (会場)武庫川河川敷

○まちづくりミニフォーラム 第1回テーマ 交流(協働先:宝塚市都市計画課／まちのつどいば ここおる)

(日時)2／8(土) (会場)文化芸術センター・ライブラリー

○(協力事業)「豊岡演劇祭 2024 in 宝塚」

(概要)ソリオホールを会場に、パフォーマンスグループ「to R mansion」による「へんてこうじょう」が上演され、文化財団でチケットを取り扱った。その他、河川敷での一人芝居や、駅前でのストリートプログラムが上演された。

主催:宝塚市、豊岡演劇祭実行委員会

(日時)9／7(土)14:00 (会場)ソリオホール

(入場料)一般2,000円(当日2,500円) U25・学生・障害者1,000円 (入場者数)237人

○(協力事業)浜松市・宝塚市音楽文化都市交流事業「ミュージカル白井鐵三物語」

(概要)第1部は浜松市のダンスチームと宝塚北高校演劇科が出演するダンスステージ、第2部はレビューの王様と謳われた白井鐵三が故郷・浜松を旅立つまでを題材としたミュージカルステージが上演された。文化財団で整理券を取り扱った。

主催:宝塚市、(公財)浜松市文化振興財団

(日時)12／22(日)14:00 (会場)ソリオホール (入場料)無料 (入場者数)244人

II. 芸術文化施設の管理運営

下記施設の指定管理者として管理運営事業を実施する。

(指定管理期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日)

【1】宝塚市立文化施設ベガ・ホール管理運営事業

昭和55年8月開館の音楽専用ホール(座席数372)。舞台正面のパイプオルガン、スタインウェイやベーゼンドルファーなど4台のグランドピアノ、チェンバロを備えており、音響の素晴らしさには定評がある。市民による演奏会や、市や財団による主催事業が数多く行なわれ、宝塚の音楽文化の振興・向上の拠点である。

(開館)通年 9:00～22:00 水曜・年末年始休館

※空調設備更新(1月6日～4月30日)のため臨時休館



○使用状況

※使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)	【参考】(%) 前年度利用率
ホール	235	232	316	215	471	92.7	67.7	90.2

(ホール附帯の地階会議室) ※主にホールの控室として貸出

リハーサル室	235	235	71	68	155	28.9	22.0	28.2
会議室	235	235	133	129	245	54.9	34.8	43.6
控室1	235	235	119	113	267	48.1	37.9	42.0
控室2	235	235	90	87	206	37.0	29.2	32.6
会議室合計	940	940	413	397	873	42.2	31.0	36.6

○マイレッスンタイムの活用

平成21年度に運用を開始したマイレッスンタイム。ホールの響きを体感していただくため、ホールの空き時間を利用し、1時間単位で練習利用を行うことができる。学生料金を設定し、若手演奏家への支援と将来の貸館利用促進を目的として実施した。

(使用件数)117件

【2】宝塚市立文化施設ソリオホール管理運営事業

平成5年4月開館。昇降可能な舞台・客席を備えた多目的ホール(座席数約300)と、和室、レッスンルームなど様々な用途の会議室を7つ備える。宝塚駅から近く利便性が高いことから、演劇や演奏会をはじめ、定期的なカルチャー教室など様々な目的に利用されている。

(開館)通年 9:00～22:00 年末年始のみ休館



※音響設備更新(6月3日～7月2日)及び受変電設備改修工事(2月26日～3月7日)のため臨時休館

○使用状況

※使用可能日数(A')は、開館日数(A)からメンテナンス等による使用不可日数を引いた日数

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)	【参考】(%)
								前年度利用率
ホール	359	303	250	231	564	76.2	62.0	79.9
301	359	359	400	288	495	80.2	46.0	85.8
302	359	359	635	340	675	94.7	62.7	87.2
303	359	359	452	297	519	82.7	48.2	74.4
304	359	359	706	339	752	94.4	69.8	94.2
305	359	359	698	337	743	93.9	69.0	96.1
306	359	359	261	211	356	58.8	33.1	61.4
307	359	359	386	290	548	80.8	50.9	81.1
カルチャー小計	2,513	2,513	3,538	2,102	4,088	83.6	54.2	82.9
ソリオホール合計	2,872	2,816	3,788	2,333	4,652	82.8	55.1	82.6
ソリオホール会議室1	359	359	234	196	342	54.6	31.8	48.1
ソリオホール会議室2	359	359	209	186	388	51.8	36.0	41.9
ソリオホール会議室小計	718	718	443	382	730	53.2	33.9	45.0
総合計	3,590	3,534	4,231	2,715	5,382	76.8	50.8	75.0

【3】宝塚市立宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）管理運営事業

永く宝塚音楽学校として利用された建物を、舞台芸術を中心とした文化活動の振興・集客に活用。1階に講堂ホール(約180席設置可能)、2階に宝塚音楽学校と宝塚歌劇の常設展示室、3階にレッスンルーム2部屋を備える。



(開館)通年 9:30～21:30 月曜・年末年始休館

○マイレッスンタイム (使用件数)6件

○使用状況

室名	開館日数 A	使用可能日数 A'	使用件数 B	使用日数 C	使用区分数 D	利用率(%) C/A'	稼働率(%) D/(A'×3)※	【参考】(%)
								前年度利用率
ホール(講堂)	313	309	164	160	406	51.8	43.8	55.8

バレエ教室	313	313	674	300	2,367	95.8	63.0	97.1
日舞教室	313	311	415	235	1,489	75.6	39.9	82.3
教室合計	626	624	1,089	535	3,856	85.7	51.5	89.7

III. その他の事業

【1】文化財団「友の会」(愛称：タカラティエ)

文化財団の事業に共感し、支援いただく制度として「友の会」を設置。

会員向けインターネット予約・割引購入をはじめとした特典や、会費の一部が芸術普及活動等に活用されることなどを周知し、新規会員獲得を図った。お客様のニーズや興味を把握して今後に生かすため、会員へアンケートを行った。

○友の会会員

1 個人会員 ※令和7年3月末現在

一般会員	1, 110人
協力会員	16人



2 賛助会員(法人) ※令和7年3月末現在

賛助会員	42団体	68口
------	------	-----

3 友の会の会費 年会費(個人会員)一般会員2, 000円、協力会員5, 000円、賛助会員1口10, 000円

4 会員期間 入会月から1年間(継続して入会した場合は、財団催事等で使える優待券を進呈)

5 友の会の特典

〈個人会員〉

- ①情報誌(「タカラチエ」)の毎月送付。
- ②文化財団が主催する事業について1人2枚まで優待割引。
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤継続入会者に、文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(500円相当)

〈賛助会員〉

- ①情報誌(「タカラチエ」)の毎月送付。(賛助会員は5部)
- ②文化財団が主催する事業について1口につき10枚まで優待割引。
- ③友の会先行予約日の設定。
- ④協力店舗や劇場公演の優待。
- ⑤文化財団が指定するチケット代、またはホール及び会議室の利用料をお支払いの際に利用できる「友の会会員優待券」の進呈。(1口につき3, 000円相当、継続入会の場合はさらに1, 500円相当を進呈)
- ⑥文化財団の支援者としてプログラム等に名前を記載。

【2】その他

(1)市民ボランティア団体 Face to Faceとの連携

平成20年に、コンサート等イベントに関わりたい市民が中心になって立ち上げたボランティア団体「Face to Face(FTF)」。

結成以来、文化財団主催イベントの受付や場内案内、アナウンス等で協力していただき、来場者の目線によるきめ細やかな気配りや対応で来場者からも好評であり、ホールのイメージアップにつながっている。



また、文化財団職員との連絡会を定期的に実施して、事業への意見や提案を出していただき、意思の疎通を図るとともに、共に接客に対する研鑽を重ねた。

(FTFメンバー)39人(令和7年3月末現在)

(2)託児サービスの実施

子育て世代の来場を促進するため、平成24年度より実施。未就学児が入場できない催しにおいて利用者を募った。

(託児利用料)1人あたり2,000円 (導入事業)16事業 (利用実績)0件

(3)財団イメージキャラクター「たからん」の活用

平成24年度に誕生した文化財団イメージキャラクター「たからん」のイラストをPRに活用。「たからん」によるツイートとして、文化財団公式X(旧Twitter)を更新。着ぐるみの登録スタッフは現在6名。

X(旧Twitter)アカウント @takaran_c



(4)チケット会員

オンラインでのチケット購入のために登録いただいたオンライン会員と、18歳から39歳までが対象のU(アンダー)39チケット会員があり、平成27年度より導入した「U39チケット」では、対象公演のチケットを半額で購入可能(20席限定・先着順・ネット予約のみ)。仕事や家事・育児で忙しい世代に文化事業への参加を促した。

(オンライン会員数)6,636人 (U39チケット会員数)579人 (いずれも令和7年3月末現在)

(5)後援名義の使用許可

地域の芸術文化活動の活発な展開を促す一助として、芸術文化団体等からの申請に基づき、その主催する催しに宝塚市文化財団の後援名義使用を承諾し、PR協力等を行った。ネットからの申請も定着した。催し当日には財団からお祝いのメッセージを送った。

(使用許可件数)50件 (情報誌掲載)23件

(6)文化事業への寄付募集(芸術文化基金)

地域文化の発展・向上を願う個人や企業からの寄付金を募り、文化事業のために活用。使途や目的を「見える化」するため、「芸術文化基金」を見直し、読み終えた本・DVDの提供によって文化財団への募金が行える「宝塚市文化財団古本募金」を平成30年12月から開始。これにより寄付件数が増加した。

令和6年度は三井不動産リアルティ株式会社、金井重要工業株式会社、大和証券株式会社ほかから寄付をいただいた。

(寄付額)630,732円 (件数)法人19件、個人20件、古本募金123件 合計162件

(7)観光・商工との連携事業

宝塚学検定での各種協賛品のプレゼントや、ストリートピアノ(たからものピアノ)のソリオ宝塚メインプラザとアピア3への設置、花のみちにぎわい創出事業の一環として「中村佑介スタンプラリー」(10／11～1／14)の企画運営、「キラキラマルシェ」(3／8)等の事業を通して観光・商工分野との連携を行った。

○公益財団法人宝塚市文化財団の概要

1 法人の概況

(1)名称 公益財団法人宝塚市文化財団

(設立時名称は財団法人宝塚市文化財団。平成24年4月に公益財団法人に移行)

(2)設立年月日 平成6年4月1日

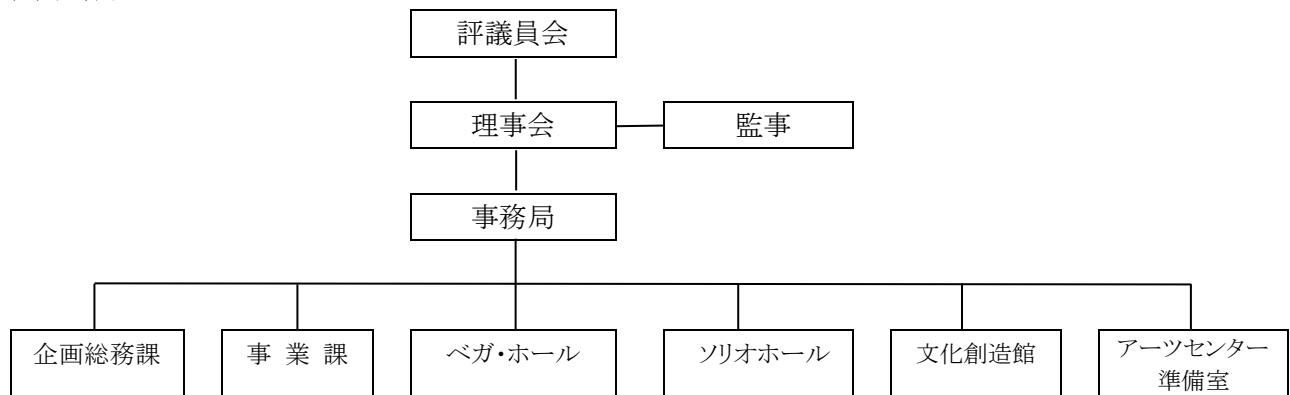
(3)主たる事務所 宝塚市栄町2丁目1番1号 ソリオ1の3階

(4)法人の目的

この法人は、地域住民の自主的な参加を得て、地域の文化活動の振興に資する事業を行うとともに、地域住民にすぐれた芸術文化を提供し、もって地域文化の創造及び発展に寄与することを目的とする。(定款第3条)

2 組織について *令和7年3月末現在

(1)組織図



(2)事務局について

職員数 31人(2課3施設合計／パート職員12人含む)

(3)役員等について

評議員 9人(うち常勤0人)、理事 11人(うち常勤1人)、監事 2人(うち常勤0人)

評議員	岡本直也	理事長	秋山文子
評議員	川合眞一郎	副理事長	岡田敬二
評議員	小早川優	常務理事	酒井勝宏
評議員	幣原幹子(蘭江)	理 事	大野良平
評議員	土屋智子	理 事	河内厚郎
評議員	藤井達矢	理 事	中辻悦子
評議員	三木章雄	理 事	宮本佳明
評議員	安田(斎藤)言子	理 事	本山秀毅
評議員	若林成幸	理 事	森添泰行
		理 事	矢野浩臣
		理 事	山本寛
		監 事	岡朋子
		監 事	尾崎悠吾

3 評議員会等の開催について

(1) 評議員会

	開催日時	主な決議事項等
第1回	令和6年6月26日(水) 13:00開始	令和5年度決算報告の承認について 評議員の選任について 監事の選任について 理事の選任について 令和6年度第1回理事会の決議内容について(報告) 令和5年度事業報告について(報告)
第2回	令和6年12月4日(水) 10:00開始	公益財団法人宝塚市文化財団 資産運用規程の改正について 基本財産の一部処分について
第3回	令和7年3月24日(月) 13:30開始	令和7年度事業計画及び収支予算について(報告)

(2) 理事会

	開催日時	主な決議事項等
第1回	令和6年6月10日(月) 13:30開始	令和5年度事業報告及び決算報告について 定時評議員会の招集について 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について(報告)
第2回	令和6年6月26日(水) 書面決議	理事長の選任について 副理事長の選任について 常務理事の選任について
第3回	令和6年11月15日(金) 書面決議	臨時評議員会の招集について
第4回	令和6年12月20日(金) 書面決議	基本財産の一部処分について
第5回	令和7年3月7日(金) 13:30開始	令和7年度事業計画及び収支予算について 評議員会の招集について 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況の報告について(報告)

(3) 決算監査

開催日時	主な内容
令和6年5月27日(月)	監事2名による令和5年度決算監査